



河合塾グループ 医系専門予備校

メディカル ラボ。

私立医学部四天王 入試分析会

慶應義塾大学／東京慈恵会医科大学／日本医科大学／順天堂大学

医系専門予備校
合格者数

No.1 ※1

2024年度入試 合格実績

医学部・歯学部

1,402 ※2 名

うち
医学部医学科

1,226 ※2 名

※1. 「株式会社東京商エリサーチ」調べ

※2. 医学部・歯学部最終合格者数(2024年4月27日現在) イベント参加者や模試のみの受験者は含まれません

医系専門予備校メディカルラボ 四天王合格実績



▶ 慶應義塾大学 18名

▶ 東京慈恵会医科大学 61名

▶ 日本医科大学 128名

▶ 順天堂大学 115名

※1 私立医学部四天王
(慶應義塾大学、東京慈恵会医科大学、
日本医科大学、順天堂大学)
医学部最終合格者数 (2024年4月27日現在)
※2 「株式会社東京商工リサーチ」調べ

合格実績の理由は、1対1の完全個別指導。

「絶対、医師になる。」

メディカルラボは生徒のその想いをかなえるため、6つの合格メソッドを構築。

決して平坦ではないその道を、合格するまでともに歩みます。

プロ講師が学力を伸ばし、全国規模の圧倒的な情報量が磨いた力を最大限に活かす戦略になり、

講師・担任のサポートがゴールへの大きな推進力となる。

メディカルラボの合格実績がその証です。

本日のテーマ

- ▶ 2024年度入試の結果
- ▶ 2025年度入試の概要と変更点
- ▶ 学科試験の傾向と難易度
- ▶ 面接・小論文の対策

2024年度入試の結果

入試結果

		2021	2022	2023	2024
慶應義塾大学 定員66名	志願者数	1,248	1,388	1,412	1,483
	総合格者数	171	178	168	169
	志願者合格倍率	7.3	7.8	8.4	8.8
東京慈恵会 医科大学 定員105名	志願者数	1,702	1,860	1,860	1,968
	総合格者数	238	251	233	230
	志願者合格倍率	7.2	7.4	8.0	8.6
日本医科大学 (一般前期) 定員62名 ※地域枠を除く	志願者数	1,886	1,845	1,810	1,765
	正規合格者数	169	161	172	153
	志願者正規合格倍率	11.2	11.5	10.5	11.5
順天堂大学 (A方式) 定員64名	志願者数	1,984	1,893	2,180	2,365
	総合格者数	175	183	187	172
	志願者合格倍率	11.3	10.3	11.7	13.8

慶應義塾大学 ※一次試験合格者	合格最高点・得点率	非公表
	合格最低点・得点率	319点・63.8%
東京慈恵会医科大学 ※正規合格者	合格最高点・得点率	73.1%
	合格最低点・得点率	48.9%
日本医科大学 (一般前期)	合格最高点・得点率	非公表
	合格最低点・得点率	非公表
順天堂大学 (A方式) ※一次試験合格者	合格最高点・得点率	非公表
	合格最低点・得点率	338点・67.6%

2025年度入試予想難易度（偏差値）

河合塾 全統模試 ボーダーライン(C判定 50%合格率) 2024年9月時点

ボーダーライン偏差値

【一般選抜・前期】

個別試験 偏差値	大学名
70.0	慶應義塾大学
	順天堂大学(A、B方式)
	東京慈恵会医科大学
	日本医科大学
	関西医科大学
67.5	自治医科大学
	昭和大学(I期)*
	東京医科大学
	大阪医科大学
65.0	東北医科大学
	国際医療福祉大学
	杏林大学
	帝京大学
	東邦大学
	日本大学(N全学第1期)
	藤田医科大学
	近畿大学
	産業医科大学(B方式)

62.5	岩手医科大学
	獨協医科大学
	埼玉医科大学
	北里大学
	聖マリアンナ医科大学
	東海大学
	金沢医科大学
	愛知医科大学
	兵庫医科大学(A、B)
	久留米大学
福岡大学	
60.0	東京女子医科大学
	川崎医科大学

過年度入試難易度（偏差値）

河合塾 全統模試 ボーダーライン(C判定 50%合格率)

大学名	方式	医学部ボーダー偏差値				
		2024年度 入試偏差値	2023年度 入試偏差値	2022年度 入試偏差値	2021年度 入試偏差値	2020年度 入試偏差値
慶應義塾大学	一般	72.5	72.5	72.5	72.5	72.5
東京慈恵会医科大学	一般	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
日本医科大学	一般前期	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
順天堂大学	A方式	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
	B方式	70.0	70.0	72.5	70.0	70.0

A判定(80%以上合格率)ボーダー +5.0 D判定(35%以下合格率)ボーダー -2.5

B判定(65%以上合格率)ボーダー +2.5 E判定(20%以下合格率)ボーダー -5.0

2024年度合否度数分布

河合塾 全統模試 ボーダーライン(C判定 50%合格率)

大学名	慶應義塾		東京慈恵会医科		日本医科		順天			
学部名	医		医		医		医			
募集区分名	医		医		医前期		医 A 方式		医 B 方式	
定員	66		105		62		64		5	
合否区分名	合格	不合格	合格	不合格	合格	不合格	合格	不合格	合格	不合格
偏差値帯 77.5 以上	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0
偏差値帯 75.0	14	2	1	0	1	0	5	0	0	0
偏差値帯 72.5	21	24	8	8	8	5	9	9	0	0
偏差値帯 70.0	19	51	25	26	27	17	30	25	1	1
偏差値帯 67.5	6	56	28	38	37	37	29	79	3	6
偏差値帯 65.0	1	53	19	69	17	80	21	114	1	12
偏差値帯 62.5	1	45	5	79	10	81	7	125	1	11
偏差値帯 60.0	1	29	3	63	1	72	7	121	0	6
偏差値帯 57.5	1	18	1	44	0	43	0	69	0	6
偏差値帯 55.0	0	9	0	31	0	26	0	65	0	3
偏差値帯 52.5	1	6	1	24	2	30	1	37	0	2
偏差値帯 50.0	0	5	0	18	0	23	0	33	0	0
偏差値帯 50.0 未満	0	17	0	27	0	32	0	46	0	1
全体人数	67	317	93	427	103	446	109	723	6	48
平均偏差値	72.3	65.0	69.0	61.5	68.6	61.0	68.8	61.3	68.1	63.0

2025年度入試の概要と変更点

2025年度一般選抜入試概要

■慶應義塾大学

募集人員：66名

出願期間：令和6年12月25日～令和7年1月20日

注）書類の郵送は1月4日～1月20日（締切日消印有効）

1次試験：**令和7年2月9日**

会場：慶應義塾大学 三田キャンパス

第1次試験（試験会場：三田キャンパス）

時 間 割	教 科	配 点	科 目 ・ 出 題 範 囲
集 合		(計500)	
第1時限	理 科	200	「物理」「化学」「生物」の3つの中から2つを選択する（各科目の配点は100点）。 「物理」：物理基礎，物理 「化学」：化学基礎，化学 「生物」：生物基礎，生物
第2時限	数 学	150	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C ただし，数学Aからは「図形の性質」，「場合の数と確率」， 数学Bからは「数列」，「統計的な推測」，数学Cからは 「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。
第3時限	外 国 語	150	英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ

1次試験合格発表：令和7年2月19日

2025年度一般選抜入試概要

■慶應義塾大学

2次試験：令和7年3月1日

会場：慶應義塾大学 日吉キャンパス

第2次試験（第1次試験合格者が対象）（試験会場：日吉キャンパス）

時 間 割		教 科
集 合	8:45	
第1時限	9:00~10:00 (60分)	小 論 文
(第1時限終了後)		調書記入・面接

2次試験合格発表：令和7年3月5日

2025年度一般選抜入試概要

■東京慈恵会医科大学

募集人員：105名

出願期間：令和7年1月4日～令和7年1月25日（締切日消印有効）

1次試験：**令和7年2月11日**

会場：東京流通センターイベントホール

教科	科目	試験時間	教科配点
理科	物理（物理基礎・物理） 化学（化学基礎・化学） 生物（生物基礎・生物） これら3科目のうちから2つを選択	10：00～12：00	200点
数学	数学I、数学II、数学III、 数学A、数学B、数学C ただし、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします	13：30～15：00	100点
英語	英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII 英語コミュニケーションIII 論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III	15：45～16：45	100点

1次試験合格発表：令和7年2月18日

2025年度一般選抜入試概要

■東京慈恵会医科大学

2次試験：令和7年2月21日～2月23日
(3日間のうち1日を大学側が指定)

会場：東京慈恵会医科大学西新橋キャンパス

科目	試験時間	配点
面接 Multiple Mini Interview(MMI)形式	60分	30点
小論文	90分	25点
調査書等(※)評価		25点

※調査書等：調査書、履修証明書などのこれまでの学業履歴がわかる参考書類

2次試験合格発表：令和7年3月3日

2025年度一般選抜入試概要

■日本医科大学

募集人員：76名（内地域枠14名）

出願期間：令和6年12月23日～令和7年1月23日（当日消印有効）

1次試験：令和7年2月1日

東京会場：①日本医科大学武蔵境校舎 ②ベルサール渋谷ガーデン

福岡会場：駿台予備学校 福岡校

出題教科	出題科目	配点
外国語	・英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ ・論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	300点
数 学	・数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ ・数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	300点
理 科	「物理基礎」「物理」 「化学基礎」「化学」 「生物基礎」「生物」	3科目の中から2科目選択 出願時に登録した理科の受験 選択科目の変更はできません。 400点 (各200点)

時間割			
教 科	注意事項説明開始	試験開始	試験終了
外国語	8時30分	9時00分	10時30分
数 学	11時05分	11時25分	12時55分
理 科	13時50分	14時10分	16時10分

・出願時に登録した理科の受験選択科目の変更はできません。

・上記すべての出題科目において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題も出題します。

・全科目について、履修した課程による不利のないよう配慮します。

1次試験合格発表：令和7年2月6日

2025年度一般選抜入試概要

■日本医科大学

2次試験：令和7年2月8日/2月10日

(希望日を選択できるが、希望に添えない場合あり)

会場：日本医科大学 千駄木校舎

2次試験合格発表：令和7年2月13日

時間割			
試験	注意事項説明開始	試験開始	試験終了
小論文	8時40分	9時00分	10時00分
面接	面接は小論文終了後、概ね1時間後から 受験番号順に開始予定です(小論文終了時に案内します)。		

2025年度一般選抜入試概要

■順天堂大学（一般選抜A方式）

募集人員：64名

出願期間：令和6年12月16日～令和7年1月17日（必着）

1次試験：令和7年2月3日

会場：幕張メッセ 国際展示場9～11ホール

一次 学力試験，小論文試験

教科	科目・試験範囲	配点	解答形式
理 科	物理・・・物理基礎，物理	200点 (各100点)	マーク式
	化学・・・化学基礎，化学		
	生物・・・生物基礎，生物		
英 語	英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ	200点	および 記述式
数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B（「数列」）， 数学C（「ベクトル」，「平面上の曲線と複素平面」）	100点	
小論文	小論文の評価は一次試験合格者選抜では使用せず、二次試験合格者選抜のときに使用します。小論文を受験しなかった場合、一次試験の選抜対象となりません。		記述式

2025年2月3日(月) 試験時間割				
受験上の注意	理科 (120分)	英語 (80分)	数学 (70分)	小論文 (70分)
9:35～10:00	10:00～12:00	13:30～14:50	15:40～16:50	17:30～18:40

旧教育課程履修者に対する経過措置について

理科および数学の出題においては、旧教育課程を履修した高等学校卒業業者等に対して配慮するものとします。

得点調整について

一般選抜A方式一次学力試験の理科「物理，化学，生物」において、各科目の平均点に20点以上の差が生じた場合、科目間の公平性を保つため得点を偏差値に換算して得点調整を行います。

1次試験合格発表：令和7年2月11日

2025年度一般選抜入試概要

■順天堂大学（一般選抜A方式）

2次試験：令和7年2月13日～2月15日
（いずれか1日/希望調査あり）

会場：本郷・お茶の水キャンパス センチュリータワー

2次試験合格発表：令和7年2月21日 12:00

2024年度入試変更点

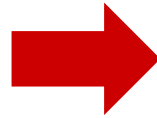
■慶應義塾大学

- ・入試日程の変更

2024年度入試

1次試験：2月19日

2次試験：3月1日



2025年度入試

1次試験：2月9日

2次試験：3月1日

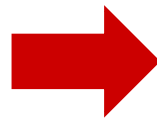
■東京慈恵会医科大学

- ・入試日程の変更※

2024年度入試

1次試験：2月18日

2次試験：2月29日～3月2日



2025年度入試

1次試験：2月11日

2次試験：2月21日～2月23日

※過年度に比べ、日程が前倒しに

⇒国公立大学との併願スケジュールが立て易くなった

学科試験の傾向と難易度

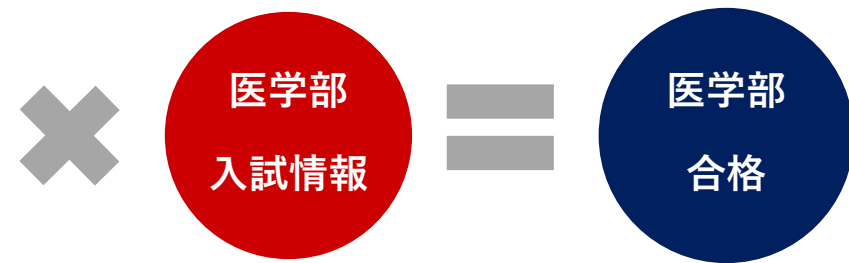
医学部合格のために必要な要素

『成績向上の要素』



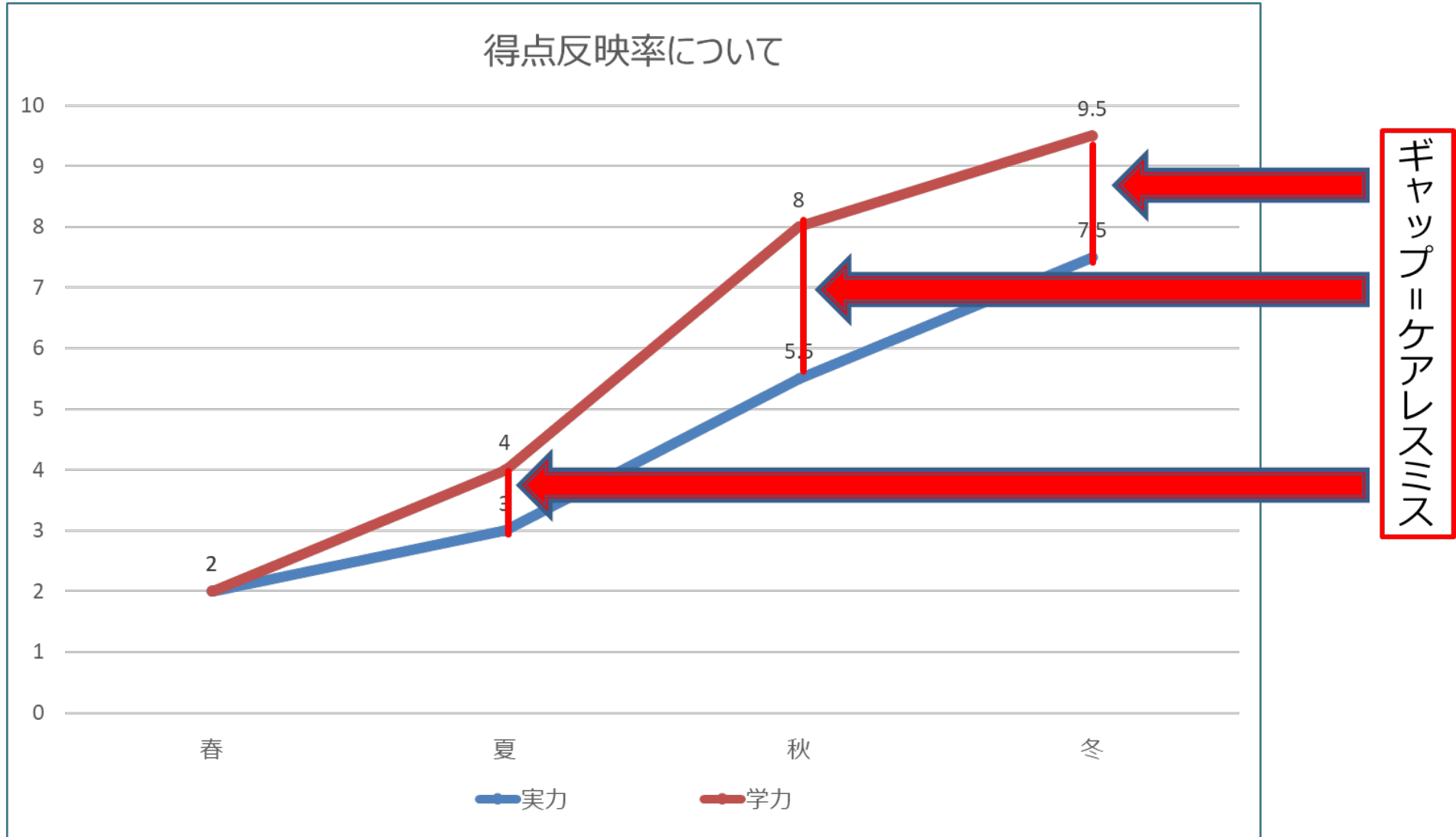
『知識・技能』の理解・定着と
『思考力・判断力・表現力』への対応

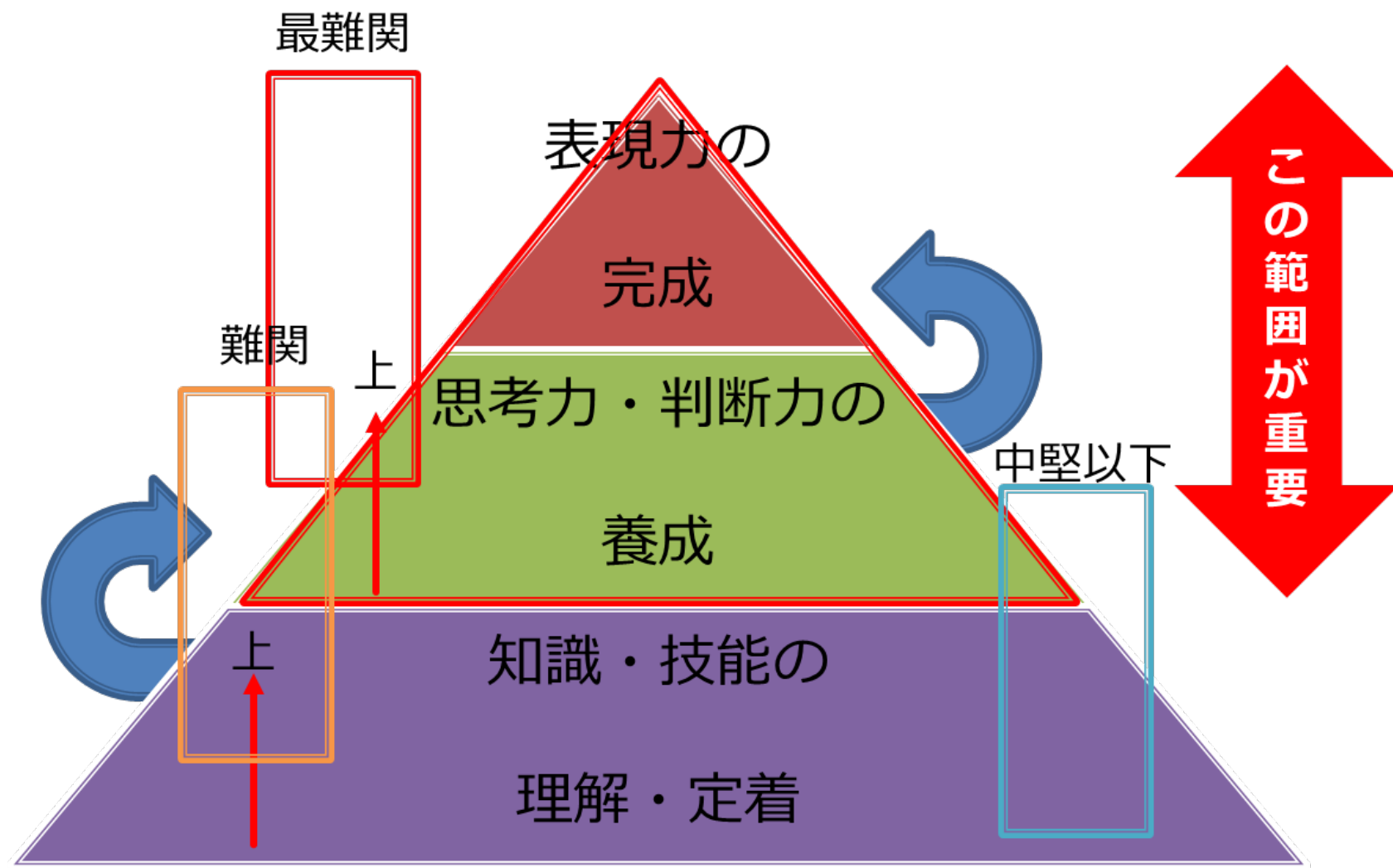
『合格率向上の要素』



『情報量』『分析力』
受験戦略への反映

医学部合格のために必要な要素





最難関私立大学に合格するために

- 志望大学頻出の単元を得意にする(克服以上の結果を求める)
- スピード感(時間)を意識した学習(特に数学は全体的に問題量多め)
- 簡潔で整理された答案作成力
- 思考力・判断力を養う演習量の確保
- 基礎学力の理解・定着(復習スケジュール)
- 4月上旬と7月上旬に志望大学の過去問を時間を計って解く
- 講師や同級生と問題について議論し、別解を考える
- 目的をもって受験する模試を選ぶ

最難関私立大学出題傾向【英語頻出単元】

大学名	問題の全体難易度	時間に対する分量				読解										文法・英作文					聴・識・7ヶ外														
		易	標準	やや難	難	少ない	適量	多い	非常に多い	空所補充	語形変化	指示語指摘	文整序	内容一致	内容説明	同意表現	主題選択	文補充	段落補充	誤文訂正	誤り指摘	会話文	和訳	空所補充	誤り指摘	語句整序	適文選択	和文英訳	自由英作文	発音	語彙	アクセント			
慶應義塾大学	2024			■				■		●	●	●	●	●									●						●	●					
	2023		■					■		●	●		●	●	●								●		●			●	●	●	●				
	2022		■					■		●	●		●	●	●								●		●			●	●	●	●				
	2021		■					■		●	●		●	●	●								●		●			●	●	●	●				
順天堂大学	2024			■				■		●	●		●	●														●	●						
	2023		■					■		●	●		●	●	●													●	●						
	2022		■					■		●	●		●	●	●	●												●	●						
	2021		■					■		●	●		●	●	●	●												●	●						
東京慈恵会医科大学	2024			■				■		●	●		●	●														●	●						
	2023			■				■		●	●		●	●	●													●	●						
	2022			■				■		●	●		●	●	●													●	●						
	2021		■					■		●	●		●	●	●													●	●						
日本医科大学	2024			■				■		●	●		●	●									●	●				●	●	●	●				
	2023			■				■		●	●		●	●	●								●	●				●	●	●	●				
	2022			■				■		●	●		●	●	●								●	●				●	●	●	●				
	2021			■				■		●	●		●	●	●		●							●	●				●	●	●	●			

最難関私立大学出題傾向【数学頻出単元】

大学名	問題の全体難易度				時間に対する分量				数 I		数 A		数 II				数 B		数 III			数 C															
	易	標準	やや難	難	少ない	適量	多い	非常に多い	数と式	集合と命題	2次関数	図形と計量	データの分析	図形の性質	場合の数	確率	数学と人間の活動	図形と方程式	複素数と方程式	式と証明	三角関数	指数関数・対数関数	微分法	積分法	数列	統計的な推測	関数	極限	微分法の応用	積分法の応用	平面ベクトル	空間ベクトル	平面上の曲線	複素数平面			
慶應義塾大学	2024	■					■	■									●						●			●	●	●			●	●					
	2023	■					■	■					●			●								●			●	●	●			●	●				
	2022	■		■				■										●	●			●					●	●	●			●	●				
	2021	■						■										●	●								●	●	●			●	●				
順天堂大学	2024	■					■	■																		●		●	●	●			●	●			
	2023	■					■	■					●												●		●	●	●			●	●				
	2022	■					■	■										●	●				●	●								●	●				
	2021	■					■	■										●	●														●	●			
東京慈恵会医科大学	2024	■					■	■																				●	●	●			●	●			
	2023	■					■	■																				●	●	●			●	●			
	2022	■					■	■																				●	●	●			●	●			
	2021	■					■	■																				●	●	●			●	●			
日本医科大学	2024	■					■	■																				●	●	●			●	●			
	2023	■					■	■																				●	●	●			●	●			
	2022	■					■	■																				●	●	●			●	●			
	2021	■					■	■																				●	●	●			●	●			

最難関私立大学出題傾向【化学頻出単元】

大学名	問題の全体難易度 易 標準 やや難 難	時間に対する分量				理論														無機		有機					
		少ない	適量	多い	非常に多い	物質の構成	物質の構成粒子	結合	結晶	物質量と化学反応式	酸と塩基の反応	酸化還元反応	物質の三態	気体	溶液	化学反応と熱	電池と電気分解	反応速度	化学平衡	電離平衡	溶解平衡	非金属元素	金属元素	脂肪族化合物	芳香族化合物	天然高分子化合物	合成高分子化合物
慶應義塾大学	2024			■		■				●	●	●							●		●		●	●	●	●	
	2023			■		■			●			●	●	●	●							●		●	●	●	●
	2022			■		■			●	●						●		●				●		●	●	●	●
	2021			■		■			●	●					●	●						●	●	●	●		
順天堂大学	2024			■					●	●				●		●					●		●	●			
	2023			■					●	●		●	●					●			●	●	●	●			
	2022			■					●			●						●			●				●		
	2021			■					●					●	●			●			●	●	●				
東京慈恵会医科大学	2024			■												●			●		●		●	●			
	2023			■						●					●			●	●		●	●	●	●			
	2022			■							●	●	●	●	●	●	●			●				●	●	●	●
	2021			■						●	●				●			●				●		●	●		
日本医科大学	2024			■									●	●	●				●	●		●		●	●		
	2023			■									●	●							●			●	●		
	2022			■									●	●							●			●	●		
	2021			■							●			●				●			●		●	●			

最難関私立大学出題傾向【物理頻出単元】

大学名		問題の全体難易度				時間に対する分量				力学							波動			熱力学		電磁気				原子				
		易	標準	やや難	難	少ない	適量	多い	非常に多い	速度・加速度	平面上の運動	つりあい	運動の法則	エネルギー	運動量	単振動・円運動	天体の運動・万有引力	波の性質	音	光	比熱・状態変化	気体分子の運動	電場・電位	コンデンサー	直流回路	電磁誘導	交流	粒子性と波動性	原子核	
慶應義塾大学	2024			■				■	■		●				●	●		●					●	●			●	●	●	●
	2023			■				■	■				●						●		●		●	●			●	●	●	●
	2022			■				■	■		●							●	●				●	●					●	●
	2021			■				■	■						●				●	●			●	●						
順天堂大学	2024		■						■		●	●			●	●		●	●	●		●			●				●	●
	2023		■						■		●	●		●	●	●		●	●	●		●		●	●			●		●
	2022		■						■							●			●		●				●					●
	2021		■						■		●	●			●	●		●	●	●	●						●			●
東京慈恵会医科大学	2024			■					■			●			●	●											●	●	●	●
	2023			■					■		●	●		●	●						●						●	●	●	●
	2022			■					■		●			●	●						●		●						●	●
	2021			■					■			●			●	●					●			●				●		●
日本医科大学	2024		■						■		●				●		●						●						●	●
	2023		■						■		●				●		●						●						●	●
	2022		■						■						●	●							●		●					●
	2021		■						■						●	●							●		●					●

最難関私立大学出題傾向【生物頻出単元】

大学名	問題の全体難易度				時間に対する分量				生物と遺伝子	体内環境の維持		多様性と生態系	生物の進化と系統		生命現象と物質				生殖と発生				生物の環境応答		生態と環境		
	易	標準	やや難	難	少ない	適量	多い	非常に多い	生物の特徴	体内環境	免疫	生態系とその保全	進化	系統	細胞とタンパク質	酵素	同化・異化	遺伝情報とその発現	有性生殖	動物の配偶子形成	初期発生	誘導と器官形成	植物の発生	植物の環境応答	動物の反応と行動	個体群と生物群集	
慶應義塾大学	2024			■			■						●		●												●
	2023			■			■						●	●		●		●				●		●			
	2022			■			■		●					●	●			●				●					
	2021			■			■			●			●	●	●			●								●	●
順天堂大学	2024		■				■										●	●							●	●	
	2023		■				■			●		●		●		●	●			●							
	2022		■				■			●	●							●								●	
	2021		■				■		●	●							●		●								
東京慈恵会医科大学	2024			■			■			●							●	●				●		●	●		
	2023			■			■			●							●	●				●	●	●	●		
	2022			■			■			●	●						●	●	●						●	●	
	2021			■			■					●	●				●	●	●							●	●
日本医科大学	2024			■			■						●	●			●					●		●	●		
	2023			■			■			●					●					●	●						
	2022			■			■			●			●		●			●				●			●		
	2021			■			■		●	●					●			●		●							

慶應義塾大学

慶應義塾大学 出題傾向 【英語】

英語

解答形式▶記述

問題の全体難易度

★★★★☆ やや難

前年との難易度比較



やや難化

時間に対する分量



多い

大問	分野	長文の種類 単語数	内容	出題形式	難易度
1	読解	科学系 約950語	「塩化したモンテビデオの水道水」についての長文問題(指示語指摘・英文和訳・空所補充・語形変化・和文英訳・内容説明・内容一致)	選択・記述	★★★★☆
2	読解	人文・科学系 約800語	「健康的な食事が心に及ぼす影響」についての長文問題(空所補充・英文和訳・内容説明・和文英訳)	選択・記述	★★★★☆
3	英作文	—	「他人のレポートを写した生徒への助言」についての100語程度の自由英作文	記述	★★★☆☆

出題形式に変化はなかったが、読解量がやや増加し、問題がやや難化した。大問1の和訳問題に指示語の内容を指摘する条件があるものが増加した。英文内容自体はそれほど難しいわけではないが、和文英訳、英文和訳、内容説明などの記述問題が多く、時間がかかる。英文内容を理解でき

るレベルの英語力は当然だが、記述問題を解答するための英語と日本語の表現力が必要。そのため普段から英文解釈と英作文の練習は欠かせない。純粋な文法問題はないが、長文中の空所補充で語彙や語法の知識が必要なので、しっかりと学習しておく。

慶應義塾大学 出題傾向【数学】

数学

解答形式▶記述

問題の全体難易度 ★★☆☆ 標準

前年との難易度比較 → 変化なし

時間に対する分量  多い

大問	分野		内容	出題形式	難易度
1	図形と方程式	Ⅱ	外心・内心の座標	空所補充	★☆☆☆
	平面上の曲線	C	楕円の接線と x 軸、 y 軸で囲まれる三角形の面積の最小	空所補充	★☆☆☆
	微分法、 積分法の応用	Ⅱ、Ⅲ	関数の最大、 x 軸と囲まれる部分の面積	空所補充	★☆☆☆
2	確率、数列	A、B	確率漸化式	空所補充	★★☆☆
3	極限、微分法の応用、積分法の応用	Ⅲ	極値、グラフ、定積分、極限	空所補充・記述	★★☆☆
4	空間ベクトル	C	四面体・六面体の断面積の最大	空所補充	★★☆☆

22年度より全問が空所補充となったが、24年度は大問3でグラフの概形を描かせる問題が出題された。大問2は、21年度を除き10年以上出題されている確率。24年度は易化した23年度と同程度の難度だったが、例年は問題の難度に開きがあり計算量も多いため、解答可能な問題を見極め

る力が必要だ。大問1の小問集合は基本的な問題が中心で落とせない。例年は大問2に確率が出題されるので、過去問演習が有効である。後半の総合的な問題はレベルが高く、解法の丸暗記では通用しない。難関大の過去問で思考力を養っておくとよい。

慶應義塾大学 出題傾向 【化学】

化学

解答形式▶記述

問題の全体難易度 ★★★★★ やや難

前年との難易度比較 → 変化なし

時間に対する分量  多い

大問	分野	内容	出題形式	難易度
1	全分野	核酸に関する構造、アンモニアの性質（配位子、水溶液）、COD（化学的酸素要求量）	空所補充・記述	★★★★☆
2	有機	有機化合物の構造異性体とその数、元素分析、ナイロン66の構造と反応式	記述	★★★★☆
3	理論、無機	気体の膨張率測定、硫黄化合物(沸点、化学反応式、酸化還元、黄鉄鉱量)	空所補充・選択・記述	★★★★☆

大問3題。大問1は、窒素関連物質とCOD計算で解きやすかった。大問2は、条件に合う異性体を柔軟に特定することがポイント。大問3は、気体の膨張率に関する当時の基礎実験をもとにした思考問題で、分野をまたぐ総合的な

見方が必要だった。恒例の簡潔な論述や導出形式の出題もあった。本学の合格レベルを考えると、易しい問題に気を取られず、合否を決める問題を解くことに集中しよう。実験考察を含む良問を通して、思考力を鍛えておこう。

慶應義塾大学 出題傾向 【物理】

物理

解答形式▶記述

問題の全体難易度 ★★★★★ やや難

前年との難易度比較  やや難化時間に対する分量  多い

大問	分野	内容	出題形式	難易度
1	小問集合	可聴音の範囲、力と圧力、放射性崩壊・半減期	空所補充・選択・記述	★★★★☆
2	電磁気	電気振動	空所補充・記述	★★★★☆
3	力学	ビーズ紐の運動モデル	空所補充・記述	★★★★★

例年通り、大問3題構成。大問1は小問集合で、本学の受験生であれば十分に完答が狙える難度。ただし、24年度の大問1の第1問で可聴音の範囲を答える問題のように、知識が問われる問題が頻出しているので、日頃から用語や重要な物理定数の値などを覚える癖をつけておきたい。大問2・3は1つ、もしくは2つの分野からの出題で、小問集合とは違い、深い分析力、思考力が試され

る内容。扱われているテーマが問題集で見かけないようなものばかりで、一見すると難しく見えるが、比較的誘導が丁寧なので、作題者の意図をくみ取り解答を進めていけば解答できる。ただし、理由説明などの論述問題では物理的洞察力が必要で、得点差がつきやすい。過去問などを用いて対策しておきたい。

慶應義塾大学 出題傾向 【生物】

生物

解答形式▶記述

問題の全体難易度 ★★★★★ 難

前年との難易度比較 ↑ 難化

時間に対する分量  多い

大問	分野	内容	出題形式	難易度
1	生命現象と物質	生物 酵素、タンパク質	記述・描図	★★★★★
2	生命現象と物質	生物 細胞、タンパク質	空所補充・記述	★★★★★
3	生態と環境、 生物の進化と系統	生物 Vf菌とイカの共生、進化	記述・描図	★★★★★

23年度と同様に大問3題構成の記述式。例年、考察問題と論述問題が中心となっている。本学は描図問題がよく出題され、23年度には出題されなかった描図問題が24年度は出題された。例年、難度の高い考察問題が複数出題され

ることが多く、さらに問題量が多いため、短時間で解くことが要求される。過去問や難関国公立大の過去問を使って、難度の高い考察問題や論述問題の演習を十分にしておくこと。

東京慈恵会医科大学

東京慈恵会医科大学 出題傾向 【英語】

英語

解答形式 ▶ 記述

問題の全体難易度

★★★★☆ やや難

前年との難易度比較



やや易化

時間に対する分量



多い

大問	分野	長文の種類 単語数	内容	出題形式	難易度
1	読解	医療・科学 約800語	「血液型と病気の関連性」についての長文問題(空所補充・内容一致)	選択	★★★★☆
2	読解	科学系 約750語	「生命体自然発生説の否定」についての長文問題(空所補充・内容一致)	選択・記述	★★★★☆
3	読解	医療系 約600語	「病気の治療にあたって患者ができること」についての長文問題(空所補充・自由英作文)	選択・記述	★★★★☆

読解量がやや減少。読解内容が理解しやすくなり、23年度よりやや易化した。しかし、選択肢の紛らわしさは変わらず、私立大医学部の中でもかなり難しい部類に入る。語彙レベルが高いにもかかわらず、語注がない。そのためハイレベルな語彙力を養ってから、高度な内容の英文の読解練習が必

要になる。その際には段落要約など内容理解だけではなく、空所補充対策として単語・熟語など細部まで意識するとよい。最終的には過去問で選択肢を吟味する練習も行う。読解内容も設問もレベルが高いため市販の問題集だけでは不十分なため、英文雑誌などを読む習慣をつけるとよい。

東京慈恵会医科大学 出題傾向 【数学】

数学

解答形式▶記述

問題の全体難易度

★★★★☆ やや難

前年との難易度比較



やや易化

時間に対する分量



多い

大問	分野		内容	出題形式	難易度
1	確率	A	玉の目と番号に関する条件付き確率	空所補充	★☆☆☆
2	積分法の応用	Ⅲ	絶対値を含む積分で定められた関数の最小	記述	★★★★☆
3	数学と人間の活動	A	2次関数の係数で定められる値に対する整数の証明	記述	★★★★☆
4	積分法の応用	Ⅲ	円盤を回してできる回転体の体積	記述	★★★★☆

大問2以降は完答が難しい問題が多いが、21年度以降は易化傾向にある。24年度の大問2・4は見慣れた内容で取り組みやすかっただろう。微分法・積分法、確率、空間図形が頻出で、整数や複素数平面も出題されている。昔は計算重視の出題だったが、近年は論理重視になっている。

証明問題も頻出で論理性が要求されており、しっかりとした答案を書くことが必要な問題が出題されている。難関大の典型問題を一通りこなした上で、標準レベル以上の問題集の解答を参考にして答案作成の練習をしておくといい。

東京慈恵会医科大学 出題傾向 【化学】

化学

解答形式▶記述

問題の全体難易度 ★★★★★ やや難

前年との難易度比較 → 変化なし

時間に対する分量  非常に多い

大問	分野	内容	出題形式	難易度
1	理論	電池・電気分解（標準電極電位、鉛蓄電池、リチウムイオン電池、Cu 電解精錬、Al 溶融塩電解）	空所補充・選択・記述	★★★★☆
2	理論、無機	リン酸電離平衡、逆滴定、酸無水物、十酸化四リン、ローソン試薬の構造とアセチル化	空所補充・記述	★★★★★
3	有機	I. 構造決定、元素の検出、双性イオン II. テルペン類、フェーリング液、不斉炭素原子	空所補充・記述	★★★★★

大問3題。23年度より1題減少したが、問題量は従来通り。大問1は電気化学で易しめ。大問2・3は各トピックに関連する項目で構成され、合否を分ける問題がある。ローソン試薬(Lawesson's Reagent)や生物由来のテルペン(terpene)

類など特殊な物質について、正確に内容をくみ取って解答しよう。本番では、解くべき問題の選択が多少必要である。目新しい問題があるので、過去問や難関国公立大の良問と併せて資料集やWeb情報で調べる機会をつくろう。

東京慈恵会医科大学 出題傾向 【物理】

物理

解答形式 ▶ 記述

問題の全体難易度 ★★★★★ やや難

前年との難易度比較 ↓ やや易化

時間に対する分量 多い

大問	分野	内容	出題形式	難易度
1	力学、原子	面積速度一定の法則（角運動量保存則）の導出	記述	★★★★☆
2	電磁気	荷電粒子の $E \times B$ ドリフト運動、電磁誘導	記述	★★★★★

22年度以前の約10年間は、生物(人体)や日常生活に絡めた物理の問題が出題されていたが、23年度、24年度と傾向が大きく変わり、物理の理論的解析が主となった。過去の人体に関連する問題も難度が高かったが、ここ2年出題されている問題も、非常に難度が高い。また、24年度からは、問題に「物理の記述問題では、記述内容の深さや脈絡

の豊かさに加えて、それを筋道立てて他者に伝える姿勢を重視する」という文章が付加された。これは24年度で出題されたような論述問題を今後も出題し、それを重視することを示唆していると考えられる。ただやみくもに問題集を解くのではなく、高校物理の内容から逸脱するような発展的な参考書などを用いて、理解を深めておくとういだろう。

東京慈恵会医科大学 出題傾向 【生物】

生物

解答形式▶記述

問題の全体難易度

★★★★☆ やや難

前年との難易度比較



変化なし

時間に対する分量



多い

大問	分野		内容	出題形式	難易度
1	生命現象と物質	生物	呼吸と発酵	空所補充・記述	★★★★☆
2	生物の環境応答	生物	神経	空所補充・選択・記述・描図	★★★☆☆
3	生殖と発生	生物	細胞死	空所補充・選択・記述	★★★★☆
4	体内環境の維持	生物基礎	体液	空所補充・記述	★★★☆☆

23年度と同様に大問4題構成の記述式。例年、計算問題は数問出題され、論述問題は各問ごとに数題含まれている。24年度は描図問題も出題された。典型的な計算問題の演習や、論述問題の答えを短時間でまとめる訓練が必要となる。ほぼ毎年出

題される実験問題のように時間のかかる問題が多いため、できる問題から素早く解いていかなければならない。「生態と環境」や「生物の進化と分類」の分野から出題されることもあるので、これらの分野もおろそかにせずに学習しておくこと。

日本医科大学

日本医科大学 出題傾向 【英語】

英語(前期)

解答形式▶記述

問題の全体難易度

★★★★☆ やや難

前年との難易度比較



やや難化

時間に対する分量



適量

大問	分野	長文の種類 単語数	内容	出題形式	難易度
1	読解	人文・社会系 約1,800語	「何かが広まるための6つの原則」についての長文問題(語形変化・段落要約・指示語指摘・内容説明・自由英作文・内容一致・空所補充)	選択・記述	★★★★☆
2	英作文	—	「大問1を踏まえた口髭の突然の流行の原因」についての自由英作文	記述	★★★★☆
3	発音・語彙・ 文法	—	発音・アクセント・単語・空所補充・誤り指摘	選択	★★★★☆

出題順に変更はあったが、内容に変わりはない。大問1は2,000語近い長文で設問数も多い。前半部の記述部分は選択した後に正解である理由を述べるといった本学特有の出題形式で、24年度からはそこに自由英作文が加わったためより一層難しくなった。大問2の自由英作文は、大問

1の長文の内容に関するもの。そのため英文の内容がしっかりと把握できていないと解答できない。読解問題以外にも発音・語彙・文法などが問われているので、偏りのない学習を心がける。読解演習の際には、内容理解を中心に進める。

日本医科大学 出題傾向【数学】

数学(前期)

解答形式▶記述

問題の全体難易度

★★★★☆ やや難

前年との難易度比較



やや難化

時間に対する分量



多い

大問	分野	内容	出題形式	難易度
1	平面ベクトル、微分法の応用	Ⅲ、C 三角形の面積の増減	空所補充・選択	★★★★☆
2	極限	Ⅲ 玉を取り出す確率で定められる数列の極限	空所補充・記述	★★★★☆
3	極限、積分法の応用	Ⅲ 減衰曲線の定積分で定められる数列の極限	記述	★★★★☆
4	空間ベクトル、微分法の応用、平面上の曲線	Ⅲ、C 双曲線の接線と楕円の焦点を通る平面が楕円から切り取る線分の長さ	空所補充・記述	★★★★★

例年、数学Ⅲからの出題が多く計算量も多い。大問2の問4、大問3の問2・4、大問4の問4が論述形式だった。問題の難度の差が大きいので、標準的な問題を確実に得点することが重要。思考力を要するものや見慣れない題材も出題されているので、暗記に頼った学習では太刀打

ちできない。すべての範囲の頻出問題を習得した上で、複数の問題を融合させた総合的な問題を解く練習を積む必要がある。また、文字を含んだ複雑な計算をこなす計算力も必要となる。

日本医科大学 出題傾向 【化学】

化学(前期)

解答形式▶記述

問題の全体難易度

★★★★☆ やや難

前年との難易度比較



変化なし

時間に対する分量



多い

大問	分野	内容	出題形式	難易度
1	小問3問(全分野)	塩素系物質の反応式、炭酸の電離平衡、ニトロベンゼン誘導体の異性体と化学発光	空所補充・記述	★★★★☆
2	理論	窒素酸化物の化学平衡	空所補充・記述	★★★★★
3	理論、有機	分子量測定法(沸点上昇度、質量分析計)	空所補充・記述	★★★★☆
4	有機	油脂、脂肪酸、セッケン、合成洗剤、高グリコシド血症の判定	空所補充・記述	★★★★☆

大問4題。大問1は各物質の反応性、大問2は空所補充に計算量が多い問題、大問3は質量分析法の理解、大問4は〔dL〕と〔L〕の単位変換と予め分子量を把握しておくことがポイントだった。大問1は小問だが、計算量が多いことがあ

る。論述での丁寧な記述や各計算結果の有効数字の指定が求められる。日頃から問題集と併せて化学資料集に掲載されている新しい内容に強く関心を持つとよい。前期・後期の過去問を通して難度の高い問題に数多く取り組んでおこう。

日本医科大学 出題傾向 【物理】

物理(前期)

解答形式▶記述

問題の全体難易度 ★★☆☆ 標準

前年との難易度比較 → 変化なし

時間に対する分量 📊 適量

大問	分野	内容	出題形式	難易度
1	力学	放物運動、摩擦のある面上での単振動	空所補充	★★☆☆
2	電磁気	コンデンサー内への金属板・誘電体板の挿入	空所補充	★★☆☆
3	波動	波の反射(自由端・固定端)	空所補充	★★☆☆

大問3題構成で、設問数は例年通り20問。24年度は、力学、電磁気、波動の3分野から出題され、熱力学と原子の出題はなかったが、23年度では原子を含む全分野からの出題となっていた。問題の難易度は基本～標準レベル

で、入試偏差値に対して、物理の問題の難易度は若干低くなっている。そのため物理では、非常に高得点の争いとなることが予想される。ケアレスミスには十分に気をつけたい。

日本医科大学 出題傾向 【生物】

生物(前期)

解答形式▶記述

問題の全体難易度 ★★★☆ やや難

前年との難易度比較 → 変化なし

時間に対する分量 適量

大問	分野	内容	出題形式	難易度
1	生物の進化と系統、 生命現象と物質	生物 進化、動物の分類、呼吸	空所補充・選択	★★☆☆
2	生物の環境応答	生物 受容器、神経系、植物ホルモン	空所補充・選択	★☆☆☆
3	生殖と発生	生物 硬骨魚類の色素胞の分化	選択	★★★★☆

23年度と同様に大問3題構成の記述式。例年、大問1・2は知識問題が中心で、比較的易しめの問題が出題される。大問3は、多くのデータを読み取る必要のある、かなり難解な実験考察問題が出題される。大問1・2をできるだ

け短い時間で解き、大問3の考察に十分な時間を割けるようにすることが必要。大問3対策としては、過去問で演習を重ね、解き方に慣れることが最適だろう。

順天堂大学

順天堂大学 出題傾向 【英語】

英語

解答形式▶記述／マーク

問題の全体難易度

★★★★☆ やや難

前年との難易度比較



やや難化

時間に対する分量



多い

大問	分野	長文の種類 単語数	内容	出題形式	難易度
1	読解	医療・科学系 約1,050語	「AIが活用される医療分野に関するインタビュー」についての長文問題(同意語選択・空所補充・内容一致)	選択	★★★★☆
2	読解	社会系 約750語	「月面の所有権」についての長文問題(同意語選択・内容一致)	選択	★★★★☆
3	読解	科学系 約650語	「植物が発する音には意味があるのか」についての長文問題(同意語選択・内容一致)	選択	★★★★☆
4	読解	科学系 約900語	「解明されたクマムシの多くの謎」についての長文問題(空所補充・内容一致・主題選択)	選択	★★★★☆
5	英作文	—	「所属集団で形成された個性と多文化環境へのそのの貢献」についての自由英作文	記述	★★★★☆

文補充の復活はなく、同意語選択、空所補充、内容一致からなる一般的な出題形式。読解量は23年度より減少したが、語彙レベルの高い大問2や、解答しにくくなった自由英作文のため、やや難化した。同意語選択と内容一致がすべての大問で出題さ

れているので、文法・語法・熟語よりも語彙力を強化し、文脈重視の学習を心がけたい。80分で総語数3,000語を超える英文と自由英作文が出題されるため、速読力の養成が必須。過去問を利用して時間内に解答できるように練習しておくこと。

順天堂大学 出題傾向 【数学】

数学

解答形式 ▶ 記述 / マーク

問題の全体難易度 ★★☆☆ 標準

前年との難易度比較 ↓ やや易化

時間に対する分量  多い

大問	分野		内容	出題形式	難易度
1	積分法の応用	Ⅲ	定積分	空所補充	★☆☆☆
	確率	A	サイコロの同じ目が連続する確率	空所補充	★☆☆☆
	極限	Ⅲ	等比数列の和で定められる数列に関する無限級数	空所補充	★☆☆☆
2	図形の性質、平面ベクトル	A、C	五角形の頂点の位置ベクトル、三角形の面積	空所補充	★★☆☆
3	数列、関数、微分法の応用、積分法の応用	B、Ⅲ	逆関数で定められる数列の和、不等式証明	記述	★★☆☆

一部の記述を除いてほぼ毎年度、大問3で証明問題が出題されている。時間的には厳しめなので、確実に解き切れる問題から取り組んでいく必要がある。年度によって問題間の難度の開きが大きいので、解くべき問題の見極めも重要

な要素になる。計算量が多い年度もあるので、典型問題は見てすぐ解き始められるようにしておく必要がある。難関大の過去問でハイレベルなテーマに触れておくとういだろう。

順天堂大学 出題傾向 【化学】

化学

解答形式 ▶ 記述 / マーク

問題の全体難易度



やや難

前年との難易度比較



変化なし

時間に対する分量



非常に多い

大問	分野	内容	出題形式	難易度
1	小問 5 問 (理論、無機)	共有電子対、分子構造、質量モル濃度、沸点上昇、重水素のpD、オストワルト法	選択	★★★★☆
	理論	ラウールの法則、モル分率と蒸気圧	選択	★★★★☆
	有機	芳香族化合物の分子式と反応性、エステル加水分解、アルコールの酸化	選択	★★★★☆
2	理論	酢酸の電離平衡	記述	★★☆☆☆

大問2題。大問1(第1~3問)はマーク、大問2は記述。大問1の第1問は知識問題以上に計算問題の精度を要求された。重水素はマスターしておきたい。第2問のラウールの法則はあらかじめ同内容に取り組んでいると有利で、合格

者はここで持ちこたえて点を重ねただろう。例年、大問2の記述は様々な分野から出題されるが、24年度は解きやすかった。過去問と併せてメディカルラボの実力判定テストで特有の形式を把握しておこう。

順天堂大学 出題傾向 【物理】

物理

解答形式 ▶ 記述 / マーク

問題の全体難易度 ★★☆☆ 標準

前年との難易度比較 ↓ やや易化

時間に対する分量  多い

大問	分野	内容	出題形式	難易度
1	中間3題(小問集合、電磁気、熱力学)	小問集合(剛体のつり合い、点電荷による電場と電位、ドップラー効果、反射型回折格子、原子核反応)、ベータトロン、熱サイクル	選択	★★☆☆
2	力学	慣性力と単振り子	記述	★★☆☆

本学の大問構成は独特で、例年、大問1は中間3題で構成され、解答形式はマーク式。中間のうち1題は小問集合で、原子を含む全範囲からの出題。残り2題は力学、波動、電磁気、熱力学のうちの2分野から構成される。23年度・24年度はともに電磁気、熱力学からの出題だった。22年度は力学、波動の2分野からの出題。また、大問2は1つの分野からの出題

で、解答形式は記述式。まずは過去問を用いて、この独特の問題構成に慣れておきたい。問題の難度自体はそれほど高くないが、解答時間に対して設問数が多く、年度によっては思考力を要する問題も出題されるため、時間に余裕を持って解答することは難しいだろう。解けそうな問題からてきぱきと解答するなど、試験時間の使い方には十分に注意が必要だ。

順天堂大学 出題傾向 【生物】

生物

解答形式 ▶ 記述 / マーク

問題の全体難易度 ★★☆☆ 標準

前年との難易度比較 → 変化なし

時間に対する分量  適量

大問	分野		内容	出題形式	難易度
1	生命現象と物質	生物	電子伝達系	選択	★★☆☆
	生命現象と物質	生物	遺伝子突然変異	選択	★★☆☆
	生物の環境応答	生物	ヒトの視覚	選択	★★☆☆
2	生態と環境	生物	個体群、種の絶滅	空所補充・記述	★★☆☆

23年度と同様に大問2題構成のうち1題は中間3題からなるマーク式、もう1題は記述式。大問1は、考察問題が含まれる場合があるものの、比較的解きやすい問題のみの場合が多いので、ここをなるべく早く片づけたい。記述式の

大問2は、論述問題や計算問題(24年度は出題なし)が含まれることが多いので、ここでじっくり時間をかけて考えたい。また、グラフや図、表を使った問題が例年多いので、扱いに慣れておく必要がある。

面接・小論文の対策

面接の種類

■個人面接

受験生1人、面接官2人以上



■集団面接（グループ面接）

受験生2人以上、面接官2人以上



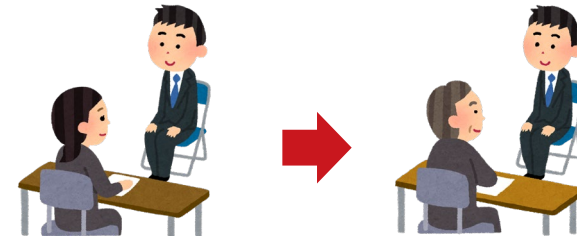
■集団討論（グループ討論）

受験生2人以上、面接官2人以上



■MMI（Multiple Mini Interview）

特定のテーマについての個人面接を複数回、面接官およびテーマを変えて実施する形式。



面接試験で主に質問されること

医学部入学 に関すること	経験・性格・勉強 に関すること	医療に関すること
<p>なぜ医師をめざすのか</p> <p>本学を志望した理由は</p> <p>将来(理想)の医師像は</p> <p>将来の進路は</p> <p>医師に向いている人とは</p> <p>体力はあるか</p> <p>リーダーシップとコミュニケーション</p> <p>大学で勉強以外に何をするか</p> <p>海外留学の希望はあるか</p> <p>併願大学</p> <p>アドミッションポリシーなど</p> <p>など</p>	<p>自己PRをしてください</p> <p>長所・短所は？</p> <p>どんな高校生活だったか？</p> <p>得意科目は？ 苦手科目は？</p> <p>学科試験はできたか？</p> <p>併願校はどこか？</p> <p>ボランティア経験は？</p> <p>どんな家族か？</p> <p>尊敬する人は？</p> <p>趣味は何か？</p> <p>影響を与えた本は？</p> <p>など</p>	<p>地域医療について</p> <p>少子高齢化について</p> <p>AIと医療</p> <p>最近、気になった医療ニュースは</p> <p>安楽死・尊厳死について</p> <p>終末期医療について</p> <p>日本の医療の問題点</p> <p>再生医療について</p> <p>コロナウイルス、感染症関連 など</p> <p>その他</p> <p>社会問題、一般常識</p> <p>など</p>

● 定型質問 ⇒ 準備のできるタイプ

医師志望理由、本学志望理由、長所・短所など



● 非定型質問 ⇒ 準備が難しいタイプ

時事問題、シチュエーション設定型質問など

受験生にその場で考えさせることで、
より本質を見抜こうという質問が増加

近年の面接出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

【志望理由】

- 自己PR
- 志望理由書に記載していない志望理由
- 志望理由書に記載したことをより詳しく説明
- 本学について知っていることは？
- 本学の良い所・悪い所
- 10年後どうなっていたいか？
- 20年後どうなっていたいか？
- 医師に必要な要素をできるだけ列挙

【大学の方針について】

- 本学の建学の精神を知っているか？それについてどう思うか？
- 本学のディプロマポリシーは知っているか？
- 本学のアドミッションポリシーで印象に残っているものは？
- 本学のアドミッションポリシーで最も共感するものは？その理由は？
- 本学のアドミッションポリシーで自分に合うものを選び、理由も答える
- 建学の理念を3つ挙げる

近年の面接出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

【受験校について】

- 併願校の選定基準は？複数大学に合格した場合、どこに進学するか？
- 併願校と（現時点で分かっている）結果
- 併願校は？第一志望校は？本学に合格したら入学するか？

【地域枠】

- 大学所在都道府県の医療問題について述べる
- 自分の出身都道府県の医療問題について述べる
- 地域医療は誰に貢献することか？
- 修学資金貸与制度についての理解を問う質問
- 義務年限終了後はどうするか？
- 建学の理念を3つ挙げる

【出身地ではないところの大学を受験した場合】

- 以前に訪れたことは？何か知っていることは？将来は残って働くつもりなのか？
- ずっと残る医師が少ないが、どうしたら解決できる？あなたは残るつもりなのか？
- 卒業後、この地域に対してどのように貢献していくか？卒業後はどうするつもりか？
- オープンキャンパスなど事前に大学に訪れたことはあるか？

近年の面接出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

【時事問題】

- 安楽死について。賛成か反対か？
- AIは医療にどのように活用されているか？
- 医療にAIを活用することのメリット・デメリット
- 国民皆保険について。
今後、制度自体を維持することが困難になることが考えられるが、どう思うか？
- 近年、美容整形外科医になる人が増えている。その理由とデメリットを答えよ。
- 日本の少子化対策
- 高齢者の交通事故の原因とその対策
- 不登校について
- 情報の真偽をどのように判断するか？
- 電動キックボードなど新しいものを規制すべきか？
- 「タイパ」を知っているか？
- 「タスクシフト」と「タスクシェア」について説明
- フードロスについて。その原因と対策。
- 日本の食料自給率を知っているか？自給率が低いことで生じる影響は？
- TPPについて。自由貿易によって国内産業が受ける影響は？
- 能登半島地震の対応と大阪万博の実施、どちらを優先すべきか？
- 能登半島地震について。医療面での課題を具体的に述べよ。

近年の面接出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

【シチュエーション設定型質問】

- 眼前で子供が駅のホームから線路に転落したら、どうするか？電車が迫ってきていたら、どうするか？
- 今日の試験に来る途中、人が倒れていたらどうするか？助けようとする事で試験を受けられなくなってしまう可能性があったらどうするか？
- 電車でお年寄りが座れなくて困っている。あなたはどうするか？
- あなたはお店のレジに並んでいる。男の子が、お菓子1つ分のお金しか持っていないのに、お菓子2つを買おうとしていて、レジ係が対応に困り列が進まなくなっている。あなたはどうするか？
- あなたは運動部に所属している。キャプテンとは仲が悪い。大会のメンバー選考で、あなたはレギュラーに選ばれず、自分より技術の劣っている後輩が選ばれた。あなたはどうするか？
- 仲の良い4人で自由研究のグループを組もうとしている所に、あまり授業に出席しない不真面目な2人がグループに入りたいと申し出てきた。すると、「あの2人が入るならグループを抜ける」と1人が言い出した。あなたはどうするか？このような経験をしたことはあるか？
- A医師が労働時間外に担当の患者Bの緊急手術を行い、夜中2時に帰宅した。翌朝は患者Cの手術を控えている。
A医師についてどう思うか？／もし自分が患者Cだったら？／A医師の家族だったらどう思うか？
- 部活からの帰り道、道路に広がって友人たちと大声で会話していたところ、年配の通行人に注意された。友人の一人がそのことに怒り、「関係ないだろ！」と言い返した。あなたは他の友人数人と間に入り、その通行人に謝った。友人は、謝ったことに対しても腹を立てた。あなたはその友人をどう思うか？

■所要時間：10分×2回

■面接会場の配置



■本学志望理由

■医師志望理由

■高校時代に頑張ったこと

■入学後に本学でやりたいこと

■併願校

■得意教科、不得意教科

■調査書の内容について

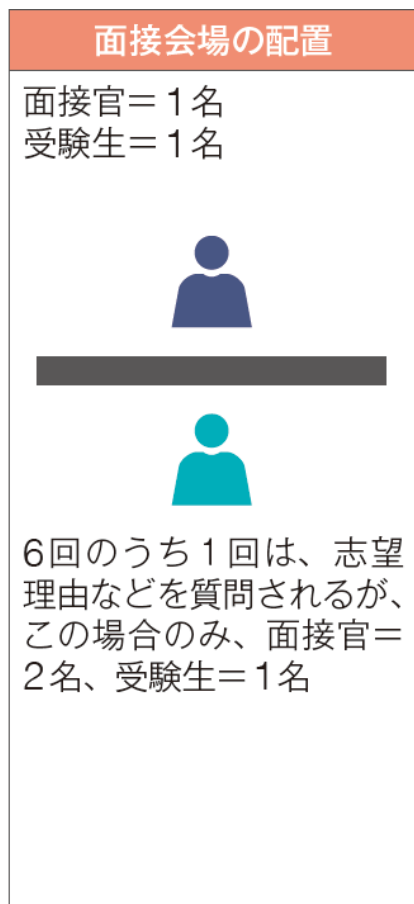
■大学卒業後の進路、将来の夢、将来の展望

■特技

■浪人してでも慶應に来たいか/すべて受かったらどこに行きたいか

■所要時間：7分×6回

■面接会場の配置



問題配布後に、1～2分間文章を読んだり、考えたりする時間が与えられる。7分経過すると、隣の部屋に移動する。

■折り紙と折り紙の本が机に置いてあり、指定された章の中から折りたいもの一つ選び、折り紙を折る。
なぜそれを選んだか、折った折り紙についてタイトルをつける。
折っている間も質問はある。（折り紙の完成の有無は問わない）

■あなたは当直中の医師です。「患者が果物ナイフを振り回している。何とかしてほしい。」との連絡が入った。警備員はおらず、あなたはどうか対応するか。
（患者はスポーツ選手、脳に病気があり意識が朦朧としている。）

■文章を2分で読み、5分以内に5つの選択肢から回答する。
あなたは大学の運動部のキャプテン。リーグ優勝が決まる大事な試合で、主力選手2名から大学の行事に参加しなければならず、試合に出られないと本人から話があった。あなたはどのような行動を選択するか。

■小説の一部を朗読し、その内容について、登場人物の思いや、なぜそう考えたか等、質問に答える。

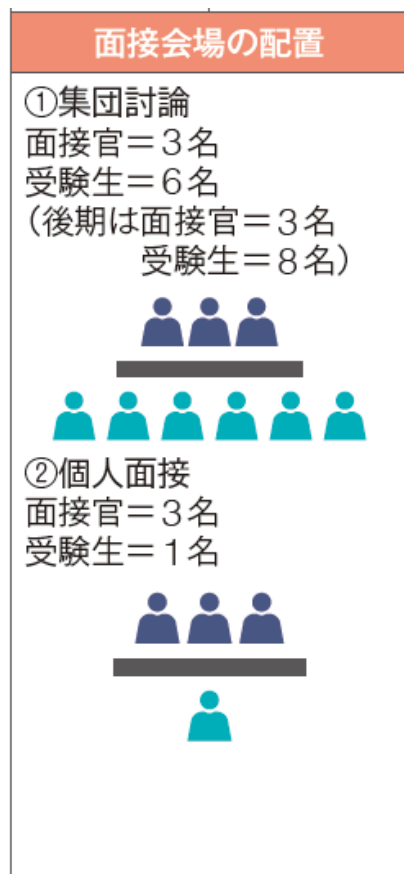
■都道府県別の食事時間と年齢別食事時間のグラフを見て、グラフから分かることを論理的に説明する。

■所要時間

集団討論：30分

個人面接：15分

■面接会場の配置



<個人面接>

■人と話すのは得意か

■親友はいたか、どのように親友になったか

■過去にあった嫌なことや怒ったこと、それに対する対処法

■大学に入ったら専門分野をやるか、満遍なく学習するか

■医師以外に目指したことがある職業

<集団討論のテーマ>

■20年後の医療について

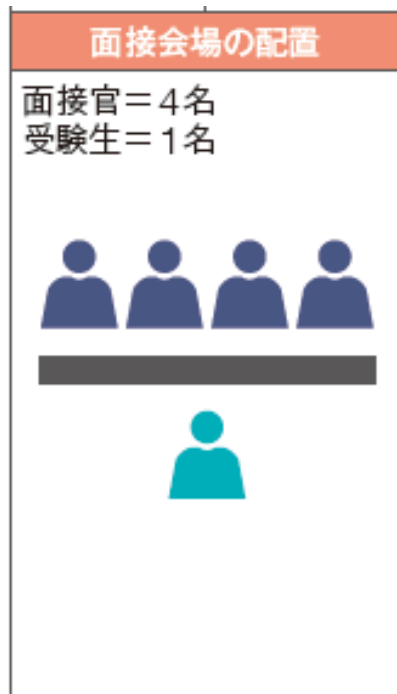
■「スティグマ」の解決策について

※スティグマという用語の意味は、面接官より説明がある。

順天堂大学 質問事例

■所要時間：20～30分

■面接会場の配置



■本学志望理由

■医師志望理由

■自己PR、長所と短所

■医療系の話はどこから入手しているか

■併願校と合否の状況、共通テストの点数

■持参物（面接試験資料）についての説明

■最近見たニュース

■小論文で書いた内容についての質問

■スマホは頻繁に使用するか。SNSは使用するか。

直前期の面接対策

過去問をもとに事前に準備できる
質問に対しては回答を考える



過去問などを使って模擬面接を行う



先生からの指導を受ける

※一問一答にならず、自分の言葉で語る。



**先生からの
フィードバック**

小論文試験の種類

■テーマ型小論文

『「再生医療の課題と展望について」の考えを述べよ』
このように与えられたテーマについて論述する。

■課題文型小論文

与えられた課題文を読んで論述する。
課題文は日本語か英語で出題される。
現代文の問題に近い出題をする大学もある。
英語の問題に近い出題をする大学もある。

■図表・グラフ読み取り型小論文

厚生労働省の白書、国立研究所の統計データ
などの図表やグラフを読み取って論述する。



課題文型 60分 600字

■パターン化の行き過ぎについて述べた文章を読み、筆者の述べるパターン化の行き過ぎとは何か、それを防ぐにはどうするべきか自分の意見を述べる。

(2024)

■寺田寅彦著『科学者とあたま』の抜粋文を読み、「科学者になるには『あたま』がよくなくてはいけないとともに、あたまが悪くなくてはいけない」について自分の考えを述べる。(2023)

■小さい子供がスーパーで3円足りず困っている。
あなたはその子供に対してどう対応するか。(2022)

課題文型 90分 1,200～1,800字

- 「約束を信頼という観点から論じた哲学者がいる」という内容の課題文を読み、テーマ設定とその理由を述べ、それに対して自分の考えを述べる。(2024)
- 好井裕明著『「あたりまえ」を疑う社会学 質的調査のセンス』の抜粋文を読み、テーマ設定とその理由を述べ、それに対して自分の考えを述べる。(2023)
- 岡本夏木著『幼児期～子どもは世界をどうつかむか～』の抜粋文を読み、テーマを設定し、なぜそのテーマにしたか、それに対して自分の考えを書く。(2021)
- 藤井直敬著『つながる脳』の抜粋文を読んで、テーマを設定し、なぜそのテーマにしたか、それに対して自分の考えを書く。(2021)

課題文型/図表・グラフ読み取り型など 60分 600字

■画像生成AIがこれからの芸術や文化に与える影響について（2024）

■人口100人とした場合の日本の人口、福祉、保健などの実態を示す厚労省の資料から2つ以上の数字を選択して、日本社会の課題とその対策について、自分の考えを述べる。（2023）

■豪雨によって土砂崩れの可能性がある病院の入院患者を、院長の判断で全員避難させた。土砂崩れは起こらなかったが、避難が原因で数名が亡くなった。一部の医師、遺族は院長の判断を激しく非難した。この事案についての考えを述べよ。（2022）

■あなたの祖母が、健康診断で早期胃がんが発見されました。担当医師から、外科的に胃切除手術を行うことで根治可能であると説明を受けました。手術に伴うリスクは高くないと言われました。しかし、祖母はかたくなにがん治療そのものを拒んでいます。家族の一人としてあなたは、祖母にどのように接し、どのような言葉をかけますか。（2021）

特殊型 70分 800字

■この写真は『人種統合教育』と題された1976年に米国で撮影されたものだ。当時は、人種差別の撤廃を目標に、米国の公立学校で黒人の割合を平均化する政策がとられた。この写真の2人の子供は、私たちにどのようなメッセージを伝えようとしているか。800字以内で書きなさい。(2024)

■朝日DIGITAL2022年8月20日に公表した写真(1945年鹿児島県知覧基地で、戦闘機の前で8人特攻隊員が出撃する30分前に記念撮影をしている)を見て、この中の1人として、家族に向けた手紙を書きなさい。また、書いている時の心情を説明しなさい。(2023)

■約2億5000万年後に形成されると予想されている新大陸「パンゲア・プロキシマ」の地図(出典:ナショナルジオグラフィック)を見て、この大陸にはどのような世界が広がっているかを述べる。(2022)



※メディカルラボ 受験振り返りシート」の情報を基に作成。

直前期の小論文対策

小論文の書き『型』=『論述構成』を学ぶ



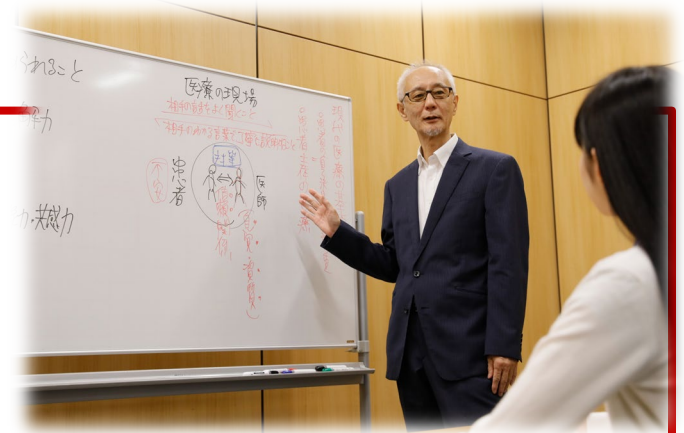
志望校の過去問や類題を使い、
自分の手を動かして書いてみる。



先生の添削指導を受ける。

先生からの
フィードバック

※「段落分け = 論述構成」 ⇒ 構成の組み立てを明確に



イベントのご案内

医学部入試 合格ガイドンス 入試直前対策編

参加
特典

参加者全員に謹呈!

2024年
10月1日
発刊

2025年度用 全国医学部最新受験情報

メディカルラボ・編/時事通信社・発行、B5版/価格 2,750円(税込)

全国82医学部の最新受験情報を網羅!



最新受験情報
全国医学部
2025年度用
特別企画
Special
interview
国公立9大学掲載

- ① 国公立大学医学部 全82校の入試要項を網羅
- ② 全私立大学医学部(31校)と 国公立単科医科大学(9校)の 出題傾向を徹底分析

※本書の内容は入試の唯一の標準。受験情報誌に準じてお読みください。

医学部専門予備校
メディカルラボ.
時事通信社

講演内容(約90分)

1

2025年度
医学部入試動向

最新の入試動向について徹底解説!
入試難易度や新課程入試、入試変更点、入試日程など、医学部志願者と保護者が知らなければならぬ情報を詳しくご説明します。

2

最適な受験校
選定の仕方

偏差値だけで受験校を決定していませんか?
出題傾向、配点、解答形式などを踏まえた、合格可能性を高める受験校選定についてお伝えします。

3

効果的な入試
直前期の学習方法

1点が合否を分ける医学部入試。
合格のため試験日までに必要とされる対策についてお伝えします。

希望者のみ

医学部
入試に関する
個別
相談

実施

実力判定テスト

私立医学部大学別

自宅受験

医系専門予備校
合格者数 **No.1** の
分析力で、入試問題を
徹底的に再現。

対象14大学

- 岩手医科大学
- 埼玉医科大学
- 杏林大学
- 順天堂大学
- 東京医科大学
- 東京慈恵会医科大学
- 東京女子医科大学
- 北里大学
- 金沢医科大学
- 藤田医科大学
- 近畿大学
- 兵庫医科大学
- 川崎医科大学
- 福岡大学

受験期間 2024年9月1日(日)～2025年1月31日(金)
申込開始日:2024年7月1日(日)

受験料 1大学につき 3,000円(税込)
14大学全てを受験することも可能です。

受験
特典

メディカルラボ オリジナル面接テキスト
「面接試験の核心」を進呈いたします。
※個人成績表送付時



スモールグループ 医系専門予備校
メディカルラボ。

受験の流れ

受験生

お申込・受験料
のご入金

メディカルラボ

入金確認後
問題一式・解答解説
の送付

受験生

自宅受験・解答
用紙のご返送

メディカルラボ

個人成績表の
送付

受験者特典①
(希望者)

受験者特典②

申込方法 <https://www.medical-labo.com/moshi/test/>

メディカルラボ 実力判定テスト で検索

お支払いはインターネット決済をご利用いただけます。

申込開始日 2024年7月1日(日)

受験期間 2024年9月1日(日)～2025年1月31日(金)

受験料 1大学につき 3,000円(税込) 14大学全てを受験することも可能です。

スマホはこちらから

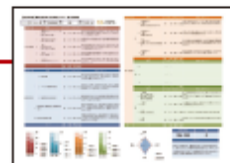


試験科目と試験時間 ※試験時間、配点はホームページでお確かめください。

- 14大学とも試験科目は英語・数学・理科(化学・生物・物理から2科目を選択)です。
- 試験時間や配点は2024年度入試に基づきます。

個人成績表 (受験日から約2週間後に送付)

現在の学力を知ることで合格に向けた課題が明確になり、今後の学習に生かれます。
● 記載内容:4科目の総得点による判定結果・大問ごとの目標点とあなたの得点・問題の狙いとアドバイス・受験大学の出題傾向と対策など。



無料カウンセリング ご希望の方へ、個別に学習相談を実施いたします。

メディカルラボの医学部入試アドバイザーが、テストの判定結果を無料で分析し、志望校合格に向けたアドバイスをいたします。
志望校の対策や受験校の選択など、医学部受験に関するお悩みもお気軽に相談ください。

申込はこちら



メディカルラボ オリジナル面接テキスト

「面接試験の核心」を進呈いたします。 ※個人成績表送付時

